

## 児島部会長作成資料

学校教育専門部会報告（2003.7.24）

川崎市の学校教育の基本方策、向かうべき方向は？（基本の方略）

- ・ 協議事項は「具体的方策」が羅列的に提案されている。このことに先立って「基本の方略」さらには「子どもに夢を育む教育」とは一体何を意味するかを明確にしておくことが肝要。
- ・ このことは、専門部会で検討すべきことか、全体会で明示されるのか。
- ・ 次の4点ほどが考えられる。
  - (1) 学校が地域をつくり、地域が学校を支える。  
(地域コミュニティ形成の拠点としての学校)
  - (2) 子どもに「確かな学力」を育て、社会的自立をはかる。  
(基礎・基本の確実な習得の上に生きる力を)
  - (3) 川崎の地域課題に応えた夢のある学校づくり  
(特色ある学校)(国際化・情報化・人権)(幼・小・中・高の接続)
  - (4) 夢のある教師が子どもに夢をはぐくむ  
(ビジョンをもった教師)(教師の力量形成)

「基本の方策」実現のための「具体的方略」

基本方策を実現するために、どのような仕組み、仕掛け、活動を用意するか。  
実現せざるをえない状況、装置をどうつくり出すか。

( 1 ) 協議題 ( ア ) 「夢を育む学校教育活動」

- 1、子どもの生活の見通し  
「ゆとり」がなくなってきているのでは  
夢につながる子どもの生活の在り方  
( 学校内外における体験活動の展開 )
- 2、いのちの教育、夢をもつ心の教育  
内に「自尊感情」外に「共に生きる」
- 3、夢のある学校づくり ( 特色のある学校づくり ) の一層の推進  
教育課程の創意工夫と編成、展開  
各学校でグランドデザインの設定とそれに基づく構想づくり  
( 特色ある学校づくりの核として )
- 4、子どもが夢をもてる、子どもを核とした子育ての支援体制  
学校・保護者・地域が手を結ぶ  
小・中学校の接続、一貫性

( 2 ) 協議題 ( イ ) 「学校運営・施設設備」

- 1、学校評価の改善と説明責任  
外部評価と内部評価  
地域・保護者との連携を深める方向での「学校教育推進会議」の在り方
- 2、「わくわくプラザ」をはじめとする施設の安全管理、安全指導
- 3、校舎新改築をめぐる創意工夫  
安全管理、複合施設化等

( 3 ) 協議題 ( ウ ) 「教員の指導力の向上」

- 1、創意、活力を生み出す教師の勤務の態様
- 2、子どもを支援、指導できる協働体制づくり
- 3、次世代のスクール・リーダー養成
- 4、学校課題に応える実践的な支援体制  
カリキュラム・コーディネーター、メディア・コーディネーター  
スクール・カウンセラー等
- 5、教師のライフ・ステージと研修プログラムの再編  
若手教師の養成 ( 授業デザイン能力、指導の基礎・基本 ) と先輩教師の  
再教育 ( マネジメント能力 )  
子どもとの関係を支えるソーシャル・スキル
- 6、校内一丸となった指導力の向上と授業体制づくり